

# 雑固体廃棄物焼却設備における漏えい水発生について

2019.5.30

TEPCO

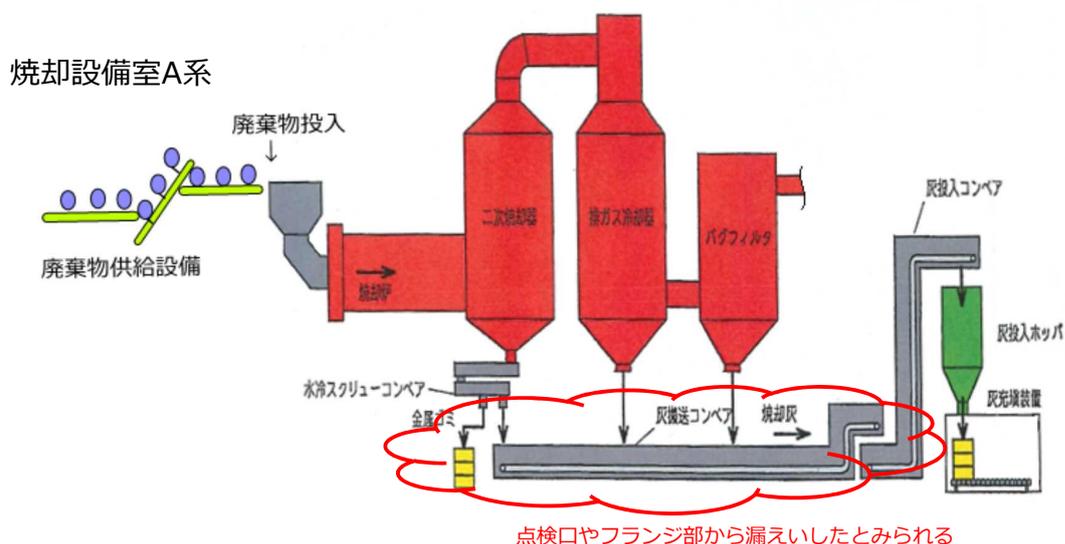
東京電力ホールディングス株式会社

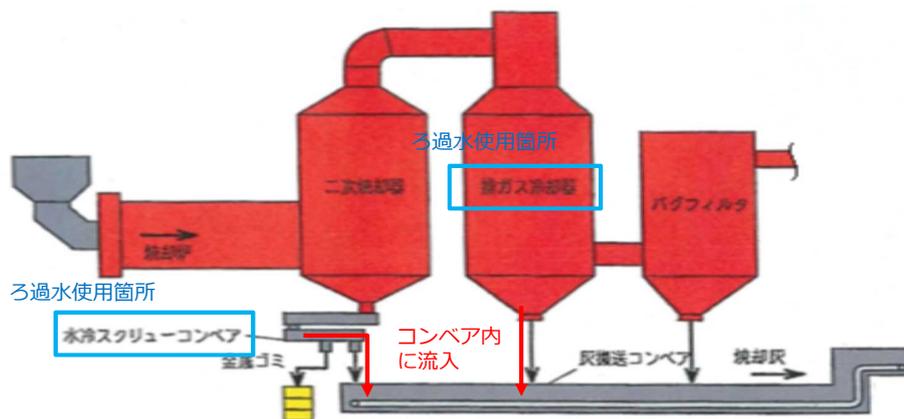
## 雑固体廃棄物焼却設備における漏えい水発生について①

TEPCO

### ■ 発生事象

- ✓ 運転中の雑固体廃棄物焼却設備 A 系の灰搬送コンベア周りにおいて水漏れが発見された。  
(推定漏えい量：約240L、範囲：30m×8m)
- ✓ A 系の焼却運転停止操作、焼却設備補機冷却水系を隔離したところ、漏えいは停止している。
- ✓ 漏えい水の分析では放射性物質 (Cs-134：2.774E+02Bq/L、Cs-137：3.771E+03Bq/L、全β：4.157E+03Bq/L、トリチウム：検出限界値未満 (<8.075E+01Bq/L) が確認された。

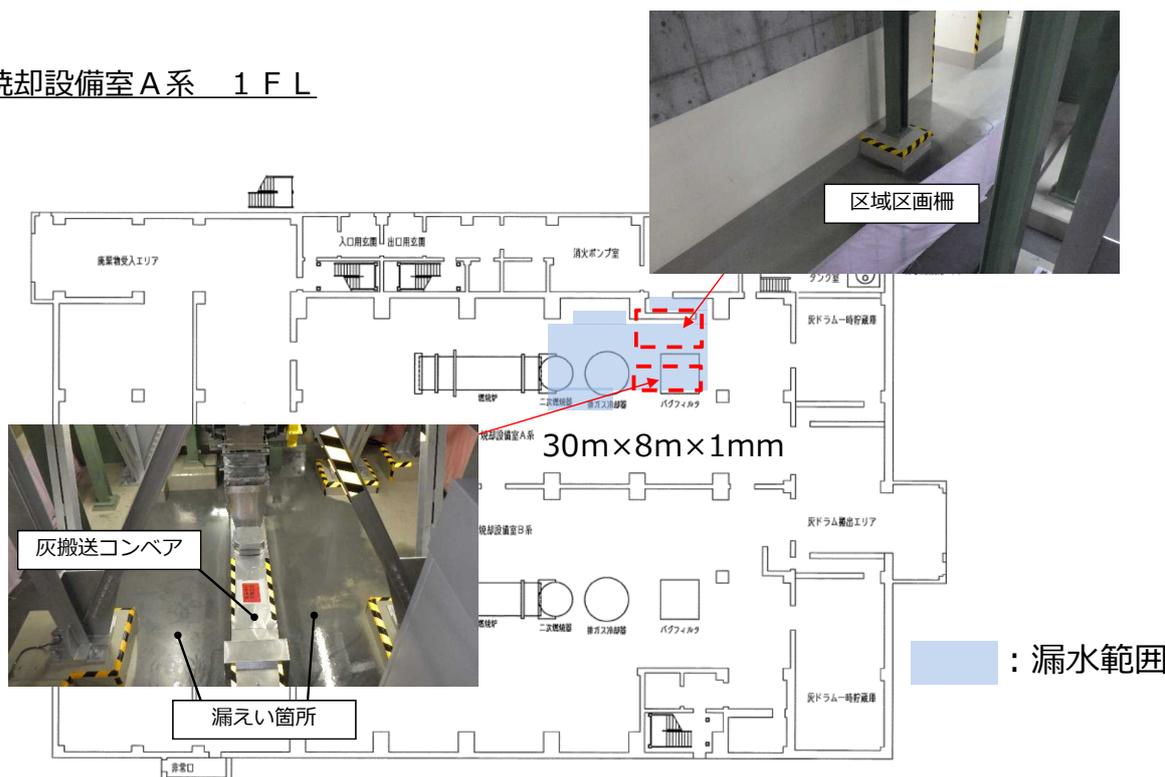




- ろ過水使用箇所
  - ✓ 灰搬送コンベア内に流入する可能性のあるろ過水使用箇所としては、前段の水冷スクリーユコンベア及び排ガス冷却器が挙げられる。水冷スクリーユコンベアでは機器冷却用、排ガス冷却器では排ガス冷却用として、ろ過水が使用されており、いずれかの機器からコンベア側に流入し、焼却灰に触れることで放射性物質を含む水が発生、漏えいに繋がった可能性があるため、当該箇所を中心に調査を進める。
- 今後について
  - ✓ 焼却系統内の温度が下がり次第、系統内の水抜きを実施し、内部調査を実施する。

漏水範囲

焼却設備室 A系 1 F L



<時系列> - 2019年5月27日 -

午前10時00分頃 雑固体廃棄物焼却設備建屋 1 階焼却設備室 A 系の灰搬送コンベア周り  
において、協力企業作業員が水漏れ（範囲：約30m×8m）を発見。  
午前10時2分 当該装置の停止操作を開始。  
午前10時8分頃 協力企業作業員から緊急時対策本部へ連絡。  
午前10時43分 雑固体廃棄物焼却設備 A 系に関わる焼却設備補機冷却水系を隔離  
午後0時10分 漏えい停止と当社社員が判断

※なお、雑固体廃棄物焼却設備 B 系は設備点検のため停止中。